

余暇支援

自由時間を楽しく過ごす経験をし、余暇についての知識や余暇利用の方法を知り、有意義に自由時間を過ごせるようになるための支援

余暇支援内容配列表

	余暇についての知識や余暇利用の方法		余暇活動の場面や内容		余暇利用の広がり		
	余暇についての知識	余暇利用の方法	学習場面での活動や内容		家庭や地域での活動	内容的広がり	人的広がり
			学校内での学習や遊び	校外での学習や遊び			
	<ul style="list-style-type: none"> 余暇の大切さ 楽しむ際の注意 余暇利用についての注意 卒業後の生活と余暇 	<ul style="list-style-type: none"> 活動の選択・要求 活動方法の知識 活動の計画 	<ul style="list-style-type: none"> 楽しい活動の経験 学習や遊びの場面での興味の広がり 	<ul style="list-style-type: none"> 友達や支援者と楽しい経験 社会資源の利用 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭での余暇活動 地域での余暇活動参加 自分の余暇活動作り 	<ul style="list-style-type: none"> 活動のバリエーション 活動の場の広がり 主体的活動 計画的活動 	<ul style="list-style-type: none"> 受動的活動 能動的活動 家族、友達、支援者、仲間
幼稚園部		○やりたい活動を選ぶ。	○いろいろな学習を楽しみ、自分の好きな活動を持つ。	○校外学習等で楽しい経験をする。	○家庭でのレジャーを体験する。 ○保護者やきょうだいと遊ぶ。	○家での遊びを増やす。	○家族と遊ぶ。
小学部		○好きな活動がわかり、やりたい活動を選択する。 ○楽しい活動を計画する経験をする。	○活動の中で自分の好きなことを持ち、楽しんで活動する。 ○友達と一緒に遊んだり活動したりする。	○校外学習や宿泊学習等で楽しい経験をする。	○一人で過ごせる遊びを持つ。 ○地域のサークルに参加する。	○地域での遊びを行う。 ○外出を楽しむ。 ○余暇活動に対する期待感を持つ。	○家族と遊ぶ。 ○友達と遊ぶ。 ○支援者と楽しむ。
中学部	○楽しむためのルールについて知る。	○1人の活動を楽しむ。 ○友達や支援者との活動を体験する。	○いろいろな活動を楽しむ。 ○好きで得意な活動を持つ。 ○友達を誘ってルールのある遊びをする。	○アミューズメントパークなどを利用する。 ○家庭や友達と社会資源を利用する経験をする。	○自分なりの趣味を持つ。 ○共通の目的のある仲間を遊びに誘う。 ○地域のサークル等に参加する。	○地域での遊びを増やす。 ○一人で出かける場所を増やす。 ○主体的に余暇活動に参加したり活動を計画したりしようとする	○友達と楽しむ経験をする。 ○支援者と楽しむ。
高等部	<ul style="list-style-type: none"> 余暇の有効な過ごし方や計画的な余暇利用について知る。 余暇活動に関わる費用について知る。 注意しなければいけない活動（ギャンブル、お酒など）についての知識を持つ。 卒業後の生活に見通しを持ち、自分の自由時間を有効に使うための計画を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 共通の目的のある仲間や支援者等と活動する。 仲間の作り方を知る。 1人での活動を楽しむ。 計画を立てることの大切さを知り、計画が立てられるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の趣味を持つ 趣味を共有できる仲間を作る。 興味を広げ、関心のある事柄について知見を深める方法を身につける。 	<ul style="list-style-type: none"> 余暇を目的とした校外学習を自分たちで計画する。 旅行などを計画する経験をする。 いろいろな社会資源を利用できるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> 趣味を持つ。 地域の公共施設や民間施設を利用する。 余暇に関わる支援制度を利用する。 地域のサークル等に参加する。 仲間と一緒に活動したり、出かけたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の使える地域の社会資源やその利用方法を知り、好みに応じて利用する。 同窓会（若竹会）の活用仕方を知り体験する。 計画的に余暇活動を楽しむ。 余暇活動の計画を立てられるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達と楽しむ。 支援者と楽しむ。 楽しみを共有する仲間を持つ。

※余暇活動の内容としては身体活動、創作活動、表現活動、鑑賞、収集、外出、仲間との集い、教養（生涯学習）、社会参加（ボランティア活動等）などがあげられる。

※家庭・地域に関しては、学校で行った本人の好みの活動を保護者へ伝えるなど、学校と家庭・地域との連携も行う。